



西日本飲料水管理協会新聞

発行所 (一社) 西日本飲料水管理協会
〒815-0031 福岡市南区清水2丁目6番14号
TEL 092(512)1631 FAX 092(511)7345

30年度通常総会を開催

西日本飲料水管理協会



レットの作成、配布をして頂いており、更なる認識を広げたいために取り組んでいきます。従事者研修会も今月、県内3カ所で開催するが約350人の受講者を予定している。その研修会に使用する新テキストの作成に(一社)かながわ貯水槽管理協会、群馬県貯水槽管理組合、当協会の3団体で取り組んできたが、このほどできあがり今後の研修会で使用していきたくと挨拶。

の飲料水管理の実態等に関する調査ならびに研究を行う。③建築物における給水管理の改善等に関する研究を行う。④通常総会を開催(6月予定)。福岡県ならびに県を越え九州地区全体で会員相互の技術の向上をはかる。⑤厚生労働大臣登録機関として貯水槽清掃作業従事者研修会を実施する。(福岡6月(3会場)・11月(3会場)・11月(3会場)実施予定)【第2】飲料水の衛生管理に関する知識の普及啓蒙①貯水槽等給水施設の適切な維持管理を徹底させる。②貯水槽の衛生管理の確保に関する講習会、説明会を開催する。③貯水槽等施設の適切な維持管理によるポンプ、制御盤に関する講習会を開催する。④社会福祉施設等の貯水槽清掃作業を通して、ボランティア活動を実施する。【第3】登録業者の資力の向上及び登録制度の推進①貯水槽清掃登録業者の要望に応じ、業務の指

(一社)西日本飲料水管理協会(牛嶋政雄会長、事務局・福岡市南区清水2-6-14三和浄水(株)内)は6月16日、「平成30年度(第5回)通常総会」(写真)を福岡市博多区のANAクラウンプラザホテル福岡において開催、全議案を原案通り承認するとともに貯水槽清掃作業従事者研修用の新テキストを3団体名で作成したことを報告した。

牛嶋会長(三和浄水(株))は、「昨年度は福岡県保健衛生課で、小規模受水槽の設置者に対し衛生管理を意識してもらったためリーフ

導を行う。②同業界団体(公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会・福岡市管工事業協会・福岡市管工事業協会等)と協力し、貯水槽清掃作業従事者研修会を開催する。③登録制度の普及推進をはかる。【第4】支部組織の充実①支部組織を充実強化し、会員の増加をはかる。【第5】会員間の情報交換①通常総会(6月予定)を開催し福岡県ならびに県を越えて会員相互の交流ならびに情報交換をはかる。【第6】情報の提供及び出版活動①貯水槽の衛生管理等建築物における飲料水の衛生管理に関する内外の情報を収集し、会員の活動に資する。【第7】福利厚生事業の推進①会員の事業に従事する者の福利厚生の充実をはかる。②業務に従事する者の定期健康診断の励行を奨励し、健康の維持増進をはかる。【第8】関連団体等との協力推進①行政機関・同業種関連団体と協力し、業務の円滑な運営と登録業者の地位向上に努める。②建築物における給水施設の衛生管理

等に関する事業に対して後援・協賛を行う。①などを進めていく。懇親会で、顧問の十中興議、樋口興議、阿部市議が祝辞を述べたあと、福岡県保健医療介護部生活衛生課の玉井課長補佐は「大きな災害があった際は、インフラにも甚大な被害

総会挨拶



本日は、一般社団法人西日本飲料水管理協会総会に、お忙しいところご出席いただき、誠にありがとうございます。当協会は、5回目の通常総会を迎えました。これも会員の皆様のおかげであり、厚く御礼申し上げます。平成29年度福岡県保健衛生課では、小規模受水槽の設置者に対し衛生管理を意識して頂くためにリーフットの作成、並びに配付し設置者に対していきなり衛生管理の認識を広げて頂く大きな課題です。本年度、事業活動の、貯水槽清掃作業

本日議案
1号議案 平成29年度事業報告
2号議案 平成29年度収支決算報告
3号議案 平成30年度事業計画(案)
4号議案 平成30年度収支予算(案)

が及び、番大事なる水に事欠くことになる。水道槽施設が復旧するまでの応急的な給水対策として身近に存在する貯水槽の活用があり、新たな役割への期待が上っている。飲料水の安全を確保する貴協会の益々の活躍を祈念するなどとエールを送った。

一般社団法人西日本飲料水管理協会の通常総会が、会員の皆さまがお集まりのものと盛大に開催されましたことを、心からお慶び申し上げます。

また、平素は県の生活衛生行政の運営に格別なご配慮を賜っておりまして、今後とも牛嶋会長を中心とした理事並びに会員の皆さまの御熱意とたゆまぬ御尽力により、県の枠を超えて御活躍なさいますこと大に期待を寄せております。

さて、昨年7月の九州北部豪雨災害は、多くの建築物やその付帯設備に甚大な被害をもたらしたほか、

この遂行には豊富な経験と高い技術が必要となります。このような中、貴協会におかれましては、様々な講習会や研修、貯水槽清掃のボランティア活動等に御協力をお願いいたします。その結果、現在人口は157万人を超え、福岡市を訪れる観光客数も2千万人を突破しました。この好循環を今後も維持していきたく、

平成30年6月16日
福岡県保健医療介護部食の安全総合調整監兼生活衛生課長 高田 則子

祝辞

一般社団法人西日本飲料水管理協会の通常総会が盛大に開催されましたことを心からお喜び申し上げます。また、日頃から福岡市の生活衛生行政に御協力をいただき、牛嶋会長をはじめ会員の皆様には、厚く御礼申し上げます。

貯水槽を経由して供給される飲料水の安全確保のために、貯水槽の構造や材質に応じた適切な維持管理が求められることに加え、

「都市の成長と生活の質の向上の好循環」の調和がとれた、魅力あふれるまちづくりに大変重要である生活衛生部生活衛生課長 小野 英樹

貯水槽清掃作業従事者研修

西水協ら3団体が開催



【福岡会場】
（一社）西日本飲料水管理協会、（公社）福岡県ビルメンテナンス

ス協会、福岡県管工事業協同組合連合会の3団体共催による「平成30年度（第1回）貯水槽清掃作業従事者研修会」が6月21日、福岡市博多区の福岡県自治会館において開催され、会員企業並びに貯水槽清掃登録業の従業員など265人が受講した。研修会は

二つの会議室に分かれて行われ、西水協の会員企業95人が参加した会場Ⅱ写真Ⅱでは、福岡県貯水槽管理協議会の牛嶋政雄会長が「貯水槽の清掃は、多くの人が使用する飲料水の安全を確保するため重要な役割を果たしている。福岡県では、特定建築物に関わらず貯水槽の有効容量が10t以下の小規模貯水槽において、県内の施設担当者に対し小規模受水槽の衛生管理を簡易専用水道に準ずるとしており年1回の清掃が義務付けられている。我々

もサービス向上に努め、管理体制の整備を図っていきたく」と挨拶。なお、西水協では今回から（一社）かながわ貯水槽管理協会、群馬県貯水槽管理組合との3団体で作成した新テキストを使用したの研修会となった。

研修会では、福岡県保健医療介護部保健衛生課の辛島涼太主事が「関係法令」「水と健康」、福岡県貯水槽管理協議会の山川博文講師が「作業の安全と衛生」、同・原田敏彦講師が「給水ポンプと制御盤」、同・松尾俊和講師が「清掃方法」などについて説明、最後に修了証が交付された。

【北九州会場】

開催された。

研修会には、（一社）

福岡県貯水槽管理協議会（牛嶋政雄会長）主催の平成30年度貯水槽清掃作業従事者研修会Ⅱ写真Ⅱが6月15日、北九州市小倉北区のパークサイドビルで

の清掃が着々と義務付けられてきている。我々作業従事者側もこれまで以上のサービスの向上、徹底した管理体制の整備が必要となり、その一環として本日の研修会を大いに活用して頂きたい」と挨拶した。

研修会では、建築物衛生法による貯水槽清掃業の登録要件として定められた技術者取得方りキキュム①作業の安全と衛生②消毒方法③給水ポンプと制御盤④塗装方法⑤関係法令⑥水と健康の清掃方法⑦給水設備と機器（定水位の原理）の講義が行われ、参加者は午前9時から午後5時まで受講した。



研修会には、（一社）西日本飲料水管理協会から98人、（公社）福岡県ビルメンテナンス協会から62人、福岡県管工事業協同組合連合会から75人の計235人が参加した。冒頭、牛嶋会長は「貯水槽の清掃は、多くの人が使用する飲料水の安全確保のために大きな役割を果たすもの。現在、福岡県では10t以下の小規模貯水槽も年一回

（一社）西日本飲料水管理協会 平成30年度事業計画予定

実施予定日を変更する場合があります。

| 日時 | 活動内容 | 場所・会場 |
|------------|-----------------|-------------------|
| 平成30年4月11日 | 貯水槽清掃ボランティア活動 | 在宅心身障がい児訓練施設やすらぎ荘 |
| 平成30年6月15日 | 貯水槽清掃作業従事者研修会 | 北九州 パークサイドビル |
| 平成30年6月16日 | 定期総会 | ANAクラウンプラザホテル福岡 |
| 平成30年6月21日 | 貯水槽清掃作業従事者研修会 | 福岡県自治会館 |
| 平成30年6月28日 | 貯水槽清掃作業従事者研修会 | 久留米市ビジネスプラザ |
| 平成30年9月下旬 | 貯水槽関連ポンプ実践講習会 | 福岡市管工事業協同組合・大会議室 |
| 平成30年11月下旬 | 貯水槽清掃作業従事者研修会 | 福岡県自治会館 |
| 平成31年1月上旬 | 表敬訪問 | 福岡県・福岡市・北九州市・各水道局 |
| 平成31年1月中旬 | 新年賀詞交換会 | ANAクラウンプラザホテル福岡 |
| 平成31年2月中旬 | レジオネラ感染症防止対策講習会 | 博多バスターミナル |

講習会のお知らせ

このたびレジオネラ対策講習会にて講師をしていただいた山瀬敬治氏と堀井孝志氏が東京にて講習会の講師をいたします。機会がありましたら是非ご参加ください。



第119回ルミテスターセミナーのご案内

お客様各位 入浴施設・給湯設備のレジオネラ対策とATP検査を活用した衛生管理

キッコマンバイオケミファ株式会社

拝啓
貴社ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のお引立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では「ATPふき取り検査（A3法）の原理と活用法」のご説明と、衛生管理に関連したセミナーを定期的に開催いたしております。

今回のセミナーでは特別講演といたしまして、株式会社関東保全サービス 取締役会長 堀井孝志氏、大分県南部保健所 食品衛生・薬事班 山瀬敬治氏をお招きします。

堀井氏には入浴施設・給湯設備のレジオネラ対策の具体的な内容やATPふき取り検査を活用した衛生管理について、山瀬氏には大分県入浴施設における効果的なATP検査の活用と、加湿器によるレジオネラ菌汚染の原因とする死亡事故事例の検証についてご講演いただきます。是非この機会に、ルミテスターセミナーにご参加いただきたくご案内申し上げます。

敬具

記

日時：平成30年8月2日（木）13:00～16:30（受付12:30～）

場所：日本橋社会教育会館 8F
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目1番17号

- 【第一部 13:00～14:30】 ATPふき取り検査（A3法）の特徴と適用場面 キッコマンバイオケミファ株式会社
- 【休憩 14:30～15:00】 試してみようコーナー、質問コーナー、展示コーナーにお越し下さい。
- 【第二部 15:00～16:00】 入浴施設・給湯設備のレジオネラ対策 ATP検査を活用した衛生管理 ～水中法による清浄度評価の現場事例～ 株式会社関東保全サービス 取締役会長 堀井孝志氏
- 【16:00～16:30】 質疑応答

お申込方法：弊社HPの申し込みフォームから
お問合わせ：弊社HP(<http://biochemifa.kikkoman.co.jp>)
または、キッコマンバイオケミファ株式会社 セミナー担当まで
TEL：03-5521-5178 / FAX：03-5521-5498
※または、西水協まで TEL：092-512-1631

申し込みQRコード



「やすらぎ荘」貯水槽を清掃

ボランティア実施

西水協

（一社）西日本飲料水管理協会（牛嶋政雄会長）は4月11日、福岡県筑前町の在宅心身障害児（者）療育訓練施設「やすらぎ荘」で貯水槽の清掃ボランティア活動を実施した。同活動は社会貢献活動の一環として毎年実施しているもので、今回で38回目を数える。作業は、会員会社の（株）エフ・テクノの社員3人が屋上に設置してある高架水槽

4t、地下にある20tの受水槽を約4時間かけて清掃。やすらぎ荘は標高500mの夜須高原に建てられており、屋上で作業は小雨や霧、強風にも見舞われたが、安全に留意しながら丁寧に作業を遂行。清掃後に消毒、水質検査も実施した。やすらぎ荘の西藤史郎所長は「水は命の源。子供たちが安心して飲めるのは西水協さんのおかげだ

と思う。また、毎年実施して頂いて大変有難い」と感謝の言葉を寄せた。牛嶋会長（三和浄水（株）代表取締役）は「利用者の方々安心しておいしい水を飲んで欲しいとの思いで毎年実施している。継続は力であり、今後も引き続き実施していく。やすらぎ荘は国や自治体からの補助なしで多くの方の支援によって運営されていると聞く。我々の活動もその一助となれば」と話す。また、作業と並行して幹事会も実施。6月15日（北九州）、21日（福岡・28日（久留米））に開催される

「貯水槽清掃作業従事者研修会」が6月16日に開催する第5回定期総会一等に於いての打合せを行った。

ビル・マンションの緊急センター
水の110番

西水協

一般社団法人
西日本飲料水管理協会
〒815-0031
福岡市南区清水2-6-14
TEL 092-512-1631
FAX 092-511-7345

